平成１４年5月１６日
総合食料局品質課

食品表示１１０番の実績について

１．食品表示１１０番の開設（2月１５日）以降、合計　２，５５７件の問い合わせがあった。なお、5月上半期（5月１日から１５日）では、２１１件の問い合わせがあった。

２．問い合わせのあった２，５５７件の内訳は以下のとおり。

(1)　品目別内訳

・生鮮食品	１，１４６件［４５％］	うち　食肉	６８１件
		青果物	２１２件
		水産物	１７６件
		生鮮食品全般	７７件
・加工食品	８９０件［３５％］	（うち食肉加工品	７９件）
・米　　麦	２２５件［　９％］	（うち精米	１９３件）
・そ の 他	２９６件［１１％］		

(2)　寄せられた意見の例

・茶の原料の「原産地」を表示させるべきである。
・加工食品の表示では、販売業者名ではなく製造業者名を書かせるべきである。
・昆布佃煮の名称は、メーカーにより、様々な表現が行われているが違法ではないのか。
・ＪＡＳ法の表示義務を一般消費者向けの飲食良品のみでなく、外食等にも課すべきである。
・食品表示ウォッチャーが何をするのか知りたい。